

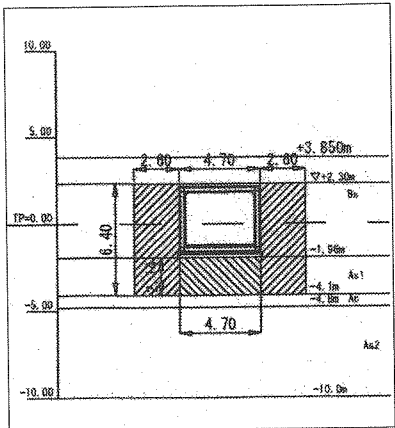
の仕上げ工
頃になる見込
同工事によ
て地盤改良は
完了する。来
年度以降に先
端の堤頭函も
含め本體工事
を進めていく
地盤改良(第

状化対策実

地下薬液注入

整備局松山港
備事務所は、
滑走路等の地
下道に地下道
状化対策を大
々実施する。大
による空港施
を未然に防ぐ
の側面と底
に薬液を注入
回ることに
この下を通
道は幅約4.
約4層のコン
クリート構造。
長は入口から
400mほど、
か利用してい

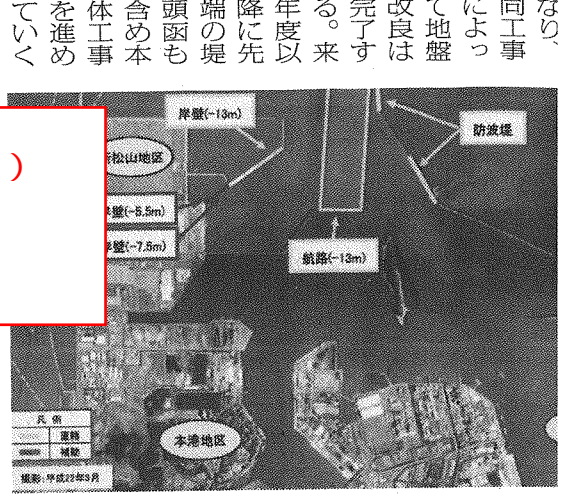
この下を通
道は幅約4.
約4層のコン
クリート構造。
長は入口から
400mほど、
か利用してい



松山空港滑走路地盤改良
改良始点部断面図

る。この下
して滑走路
あり、松山
所では地震
響を及ぼす
滑走路と隣
60m区間
化対策を行う。今年度は「を進める方針。

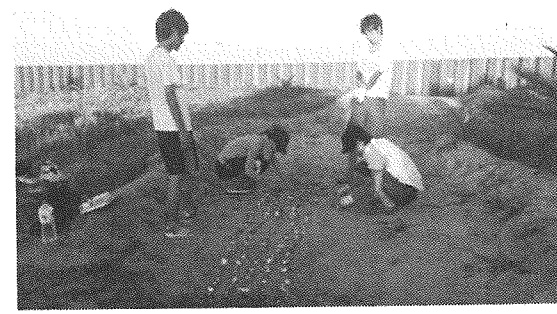
平成25年9月30日 (月)
港湾空港タイムス P.7



に注ぎ3元 船舶・注
19杉の合計56杉。想定後
掘土量は約139万立方
尺。

ウミガメの産卵手助け 四日市港湾

中部地方整備局四日市
港湾事務所(長瀬和則所
長)は8月19日、現在整
備を進めている津松阪港
海岸津地区栗真町屋の
施工区域内にアカウミガ
メの産卵を確認したこと
から、三重大学の学生サ
ークルと協力しアカウミ
ガメの孵化に配
慮した工程調整
や海への回帰口
ード整備を行っ
て、子亀が無事
海に戻るのを見
届けた。



海岸工事では
矢板を打設する
などして現場を
囲うが、今回の
栗真町屋の施工
区域では矢板で
囲った中に亀の
産卵があること

が判り、三重大学のアカウミガメ・スナメリ調査・保全サークル「かめつぶり」と協力し、その孵化から子亀が海に戻るまでを手助けした。

四日市港湾事務所では工事工程を変更したほか、子亀ロードの整備として、産卵場から海側にかけてのみ、草の撤去、通路などを確保する取組を行った。

9月5日に実施した学生サークルによる孵化率調査結果では、産卵数は11個で孵化確認数は93個、孵化率は約84%と良好だった(今年の平均孵化率は60~70%)。

- 「清水港湾事務所」
▼御前崎港強震計機器製
- 「四日市港湾事務所」
▼四日市港道路(霞4号幹線) 7工区周辺施設検討業務①9月27日②略③平成26年3月28日まで④10月31日午後2時
- 「松山港湾・空港整備事務所」
▼松山港外港地区水路測量①9月20日②松山港外港地区泊地(マイナス13区)(水域区分IIa級)の水路測量を実施するもの③平成26年1月10日まで④10月9日午後3時
- 「下関港湾空港技術調査事務所」
▼管内防波堤津波対策水理特性検討調査①9月18日②当略③平成26年3月25日まで④11月5日午前10時
- 「沖繩総合事務局開発建設部」
▼潮位観測データ信頼性維持検討業務①9月19日②略③平成26年3月28日まで④11月11日午前11時
- 「簡易公募型プロポーザル方式」
▼横浜港湾空港技術調査事務所
▼東京国際空港滞留低下等影響評価調査業務①9月20日②東京国際空港油倉庫開地区における残留沈下の挙動や地下水水位の動向を整理・把握し、諸施設への影響評価や、今後の動態観測計画の検討を行うもの③平成26年3月17日まで
▼東京湾口航路付帯施設水理模型(断面)実験①9月20日
- 「広島港湾空港技術調査事務所」
▼新たな地震動モデルによる港湾施設の評価検討業務①9月17日②(独)港湾空港技術研究所にて提案された新たな地震動モデル(SPGA)を用いて、南海トラフの巨大地震を想定したレベル2地震動を作成し、既存の内閣府モデル(SMGA)との比較検討・評価を行い、今後実施する港湾施設の耐震照査に資するもの③平成26年3月20日まで
- 「高松港湾空港技術調査事務所」
▼高知新港地震・津波対策検討調査①9月26日②略③平成26年3月14日まで
- 「東京国際空港整備事務所」
▼東京国際空港K誘導路土質調査(その4)①9月18日②東京国際空港K誘導路の耐震化に伴い、地盤の土性を把握すると共に、土性結果を用いて液状化判定を実施し、設計・施工の基礎資料とするもの③平成26年3月20日まで④11月6日午前10時
▼東京国際空港K誘導路土質調査(その5)①9月18日②前同③前同④11月6日午前11時
▼東京国際空港K誘導路土質調査(その6)①9月18日②前同③前同④11月6日午後1時20分
▼東京国際空港K誘導路土質調査(その7)①9月18日②前同③前同④11月6日
- 「長崎港湾・空港整備事務所」
▼長崎港女神大橋(橋脚)老朽化状況詳細調査①9月13日②略③平成26年3月24日まで④10月21日午前10時
- 「熊本港湾・空港整備事務所」
▼八代港国有港湾施設現況調査①9月18日②略③平成26年2月28日まで④10月29日午前10時
- 「北九州港湾・空港整備事務所」
▼新門司沖土砂処分場(二期)土質調査①9月17日②略③平成26年3月20日まで④11月5日午前10時
- 「松山港湾・空港整備事務所」
▼来島海峡航路土砂活用検討業務①9月20日②略③平成26年3月14日まで④11月13日午後3時
- 「神戸港湾空港技術調査事務所」
▼和歌山下津港海岸(海南地区)水門等設計外力見直し照査業務①9月20日②略③平成26年3月5日まで
- 「宇部港湾・空港整備事務所」
▼国有港湾施設維持管理計画策定業務①9月17日②略③平成26年3月14日まで④10月30日午前10時
- 「松山港湾・空港整備事務所」
▼来島海峡航路土砂活用検討業務①9月20日②略③平成26年3月14日まで④11月13日午後3時